

川口市立アートギャラリー・アトリア

第6回

公募

新鋭作家展

Check Point!!

- 作品展示にとどまらない活動を展開するアーティストを募集
人や場所に関係していくことで新しい価値・視点の提示を目指す新進気鋭のアーティストを募集します。
- 優秀者には制作補助費 + 企画参加・活動の機会を提供
選出された優秀者には制作補助費として40万円が贈られます。また2017年夏開催の〈新鋭作家展〉に出品者として参加・活動(ワークショップ・プロジェクト等)する機会が与えられ、1年かけスタッフと協働で展覧会をつくりあげていきます。

第6回 公募 新鋭作家展

〈新鋭作家展〉は文化芸術の振興と新鋭作家の発掘・育成を目的としています。優秀者には制作補助費が贈られ、翌年度の〈新鋭作家展〉において企画参加の機会が与えられます。

当館はアーティストとの協働のもと、地域への取材に基づいた作品やプロジェクトワーク、公開制作や参加型作品を構想するほか、ワークショップや講座など様々な企画を実施してきました。これを踏まえ、〈第6回 新鋭作家展〉では人や場所に関係していくことで新しい価値・視点を提示する「展覧会」を1年かけてともにつくりあげます。

これからのアートシーンを担う、意欲ある新鋭作家のみなさまのご応募をお待ちしています。

■ 受付期間

2016年4月12日(火)ー6月12日(日) ※必着

■ 審査員

帆足 亜紀 (横浜トリエンナーレ組織委員会事務局プロジェクト・マネージャー)

前山 裕司 (埼玉県立近代美術館学芸員)

村田 真 (美術ジャーナリスト/画家)

■ 応募資格

新進気鋭のアーティスト、またはアーティストを目指し継続的に活動する意欲がある方(ユニットやグループでの応募可)。

展示だけでなく、地域や人に積極的に関わる様々なアート活動に意欲がある方。

選出後、企画参加までの間スタッフとのやり取りができる方。

日本語でのコミュニケーションができる方。

■ 優秀賞

優秀者2名(組)にはそれぞれ制作補助費40万円が贈られ、来年の〈新鋭作家展〉における企画参加の機会が与えられます。

■ 応募方法

指定の「出展申込票」と過去の活動の記録をまとめたポートフォリオ、結果通知用封筒を同梱し郵送、または直接窓口までお持ちください。

※詳細はアトリアホームページ(<http://www.atlia.jp/>)内の応募要項をご覧ください。出展申込票もこちらからダウンロードできます。

■ 実施概要

2016年6月中旬

一次審査／書類審査
約10組が通過

2016年9月上旬～中旬

二次審査／展示・口頭審査
優秀者2組を選出

2017年7月中旬～8月末

〈第6回 新鋭作家展〉
企画参加

過去の優秀者

第1回

〈川口の新鋭作家展〉

2012年2月24日(金)

—3月18日(日)



Edut-00002 & Dream to the Fresh 2012 Photo-Dion Kato

羽山まり子 Mariko Hayama

1983年生まれ。身近な社会の深層を探るインスタレーションを展開。

2013年〈羽山まり子展-マイホーム〉(LIXILギャラリー/東京都)、2014年〈羽山まり子展-Synchronicity〉、(女子美術大学/東京都)、2015年〈繰り返される夢の跡〉(Gallery An Asukayama/東京都)など。



Edut-00002 2012 Photo-Dion Kato

後藤雅樹 Masaki Goto

1980年生まれ。漆物の真土焼きの手法や素材を展開させた力強い彫刻作品を制作。

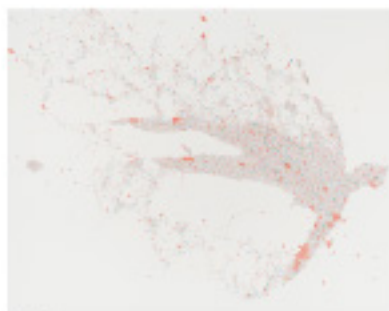
2012年川口市芸術奨励賞受賞、2014年京都競通芸術祭グランプリ受賞、〈グループ展New〉(いりや画廊/東京都) 2015年〈ULTRA x ANTEROOM exhibition 2015〉(HOEL ANTEROOM KYOTO/京都府)など。

第2回

〈新鋭作家展〉

2013年3月2日(土)

—3月17日(日)



Edut-00002 2013 Photo-Masao Tsunoda

青木聖吾 Seigo Aoki

1964年生まれ。○△□などの最小限の要素で画面を構成していき、有機的で移さる感じさせる作品を制作。

2014年〈目の裏の皮膚/100人の影像〉(張景鐘/京都府)、2015年〈光と闇に触れる〉(愛知県立芸術大学サテライトギャラリー/愛知県)、〈昼と夜〉(Gallery Camelia/東京都)など。



Edut-00002 2013 Photo-Masao Tsunoda

遠藤研二 Kenji Endo

1967年生まれ。宇宙と人間の概念的な歩みや関係性に着目しながら作品を制作。

2014年〈perspective-MEXICO〉(プラザギャラリー/東京都)、〈遠藤研二展〉(メタルアートミュージアム/千葉県)、2015年〈中之条ピエナーレ〉(中之条町/群馬県)など。

第3回

〈新鋭作家展〉

2014年6月7日(土)

—6月22日(日)



Edut-00002 2014 Photo-Shiroko Shiraki

白木麻子 Asako Shiraki

1979年生まれ。工芸的手法も取り入れた緊張感のあるインスタレーションなどを発表している。

2015年〈ポーラミュージアムアネックス展 2015〉(ポーラミュージアムアネックス/東京都)、〈evergreen〉(AXIS Gallery/東京都)、2016年〈Contiguous notes-Asako Shiraki & Liv Strand〉(ペレルン日独センター/ペレルン)など。



Edut-00002 2014 Photo-Shiroko Shiraki

大和由佳 Yuka Yamato

1978年生まれ。紙や小さなオブジェ、水や展示する現場そのものなど、場合によって変化する素材を活かしたインスタレーションを中心に制作。

2014年〈COLLECTING TIME KYOTO-GENEVE〉(The Espace Cheminée nord/ジュネーブ)、2015年〈発語を忘れて「カザルスと母の巣箱」〉(Gallery HAM愛知県)など。

第4回

〈新鋭作家展〉

2015年6月6日(土)

—6月21日(日)



©Yuri Tsuki 2015 Photo:Shigeru Ueda

對木裕里 Yuri Tsuki

1987年生まれ。様々な形・質感・色彩をもつ素材と全身で関わり、変形させていく果てに現れた形を組み立てることで浮遊感のある空間を生み出す。

2014年〈分け入って、分け入って〉(古書まどそら堂/東京都)、2015年(Feb.)〈神奈川県民ホール第4展示室/神奈川県〉、(左みずらみ) (alsinistheonlyone/東京都) など。



©Yasuyo Horiguchi 2015 Photo:Shigeru Ueda

堀口泰代 Yasuyo Horiguchi

1977年生まれ。建物をかたどった立体物を人物にまとうせ、道具・風景・身体といった異なる要素が交差する作品を展開。

2009年〈EAST-WEST ART AWARD 2013〉(La Galleria/ロンドン)、2010年〈TWS-Emerging2010〉(トーキョーワンダーサイト本郷/東京都) など。

第5回

〈新鋭作家展〉

2016年7月16日(土)

—8月31日(水)開催予定



©Oishi Mao 2015

大石真央 Oishi Mao

1986年生まれ。人が他者を好きになる判断基準に疑問を持ち、鑑賞者にその疑問を投げかけるために、羊毛フェルトを用いて動物の顔・肌をした人物の全身像を制作。

2015年〈こどもと旅する美術館〉(美ヶ原高原美術館/長野県)、(中之条ビエンナーレ)〈中之条町/群馬県〉など。



©Marie Nohara 2015

野原万里絵 Marie Nohara

1987年大阪府生まれ。他者の意志や偶然性を用いながら、独自のルールを設けて絵画を描く。予測不可能なことを受容することで「作品とは何か」を問いながら制作。

2015年〈小瀬戸アートプロジェクト2015〉(小瀬戸まちづくりセンター/新潟県) など。

取材・記事など掲載いただけます場合はご一報ください。図版提供等もご相談ください。

応募先・問い合わせ

川口市立アートギャラリー・アトリア

担当：坪若菜

埼玉県川口市並木元町 1-76

tel: 048-253-0222 fax: 048-240-0525

mail: atlia@atlia.jp <http://www.atlia.jp/>

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

